

順位	氏名（議席）	発言の要旨
7	杉山 諭（24）	<p>1. 「施策の大要」について</p> <p>(1) はぐくむF U J I 「ストップ！！少子化」大作戦に係る施策について 「妊娠・出産を応援」について、「不妊や不育に悩む夫婦の経済的な負担の軽減を図るため、補助上限額を100万円」、「利用期間を1子当たり5年間に見直す」とあるが、積極的な本市の取組をどのように周知していくか。</p> <p>(2) 第1『安心できる暮らしを守るまち』を実現するための施策について 「男女共同参画につきましては、これまで地区ごとに設置していた男女共同参画推進員の選出方法を公募制にするとともに、市内事業所・団体を対象に新たに推進員を募集し、地域や家庭、職場における男女共同参画を推進してまいります」とあるが、公募はどのように行い、推進事業はどんなことを考えているのか。</p> <p>(3) 第2『次代を担うひとを育むまち』を実現するための施策について</p> <p>① 子育てしやすい環境の整備について、「低所得世帯等の経済的な負担を軽減するため、保育園等における一時預かり事業を利用した場合の利用者負担額の一部を補助いたします」とあるが、保育園に入園がかなわず、一時預かり保育で過ごす世帯も多くある。低所得者に限らず、利用する全世帯への補助が妥当だと思うがいかがか。</p> <p>② 「放課後児童クラブにおける育成支援の平準化などを図るため、選定した2法人等による新たな運営体制でスタートし、各クラブの円滑な事業運営に向けて必要な助言指導を行ってまいります」とあるが、 ア 助言指導は、何を基本に誰が行っていくのか。 イ 各法人ともに長年にわたり児童に対する育成支援を行っている支援員の取組事例を水平展開し、児童クラブのレベルアップを行っていくべきと考えるがいかがか。</p> <p>③ 「こどもと家族の健康の保持・増進につきましては、乳幼児の発育状況や発達障害等のこどもの特性を早期に把握し、必要な支援に繋げるため、新たに1か月児及び5歳児への健康診査を実施」とあるが、具体的な内容を伺う。</p> <p>④ 「出産後から就学前までの切れ目のない健康診査体制を整備いたします」とあるが、その診査の結果などを保護者や園とどのように共有し、支援につなげていくのか。</p> <p>⑤ 学校教育について、「富士第二小学校をモデル校とし、余裕教室に、児童が気軽に立ち寄ることができる『(仮称) ほっとルーム』を設置いたします」とあるが、どういった方針で事業を展開していくのか。</p> <p>⑥ 教育施設の整備について、「岩松北小学校の給食室を改修するとともに、小中学校における持続可能な給食の提供に向け検討してまいります」とあるが、 ア ゼロカーボンシティの実現を目指す本市ならば、フードマイレージや地産地消などSDGsの観点から、早朝に炊いた米飯を保温しながら遠距離運送することには課題があると考えため、改修するに当たり自校炊飯へ再度見直してはいかがか。 イ 持続可能な給食の提供に向けての検討とは、どのような姿での提供を目指すのか。</p> <p>⑦ 「文化芸術活動につきましては、文化振興財団が実施する弦楽器の演</p>

順位	氏名（議席）	発言の要旨
7	杉山 諭（24）	<p>奏体験や創作ダンスの演舞体験を通じた青少年の育成事業等を支援いたします」とあるが、特に弦楽器や創作ダンスへの支援を強化するという考えでよいのか。</p> <p>(4) 第3『支え合い健やかに過ごせるまち』を実現するための施策について</p> <p>① 「疾病予防につきましては、感染症の重症化予防を図るため、引き続きインフルエンザや新型コロナ等の予防接種を実施するほか、高齢者を対象とした帯状疱疹予防接種を開始いたします」とあるが、帯状疱疹予防接種を受けられる年齢は50歳以上と認識しているが、開始する帯状疱疹予防接種の対象者を高齢者（65歳以上）とした考えを伺う。</p> <p>② 「高齢者支援につきましては、介護現場の生産性向上を図るため、複数の通所系介護サービス事業所における共同送迎の効果検証調査を実施する」とあるが、どのような経緯で共同送迎を検討しているのか。</p> <p>(5) 第6『魅力を活かし人と人を繋ぐまち』を実現するための施策について</p> <p>「国際交流につきましては、継続的な協力関係構築に向け、ラトビアのクルディーガ市長訪問団を受け入れるとともに、産業・教育・文化などの分野において交流を進めてまいります」とあるが、目指すところは何か。姉妹都市提携を考えているのか、それとも、企業、民間団体の国際交流的なものなのか。</p>